

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
<p>○基礎力・思考力・実践力を高め、「新しい時代に必要となる資質・能力」を育みます。</p> <p>○「基礎基本」を大切にし、「見通す・振り返る」学習活動を計画的に取り入れ、生徒が「主体的に学習に取り組む態度」を育みます。</p> <p>○あいさつの奨励や規範意識を高めるための教育を充実させ、良好な人間関係を築くことにより、思いやりと福祉の心を育みます。</p> <p>○自分や他のかげがえのない生命を大切にする集団づくりを進めます。</p> <p>○家庭や地域と連携し、信頼関係を築くために、開かれた学校づくりを目指します。</p> <p>○教師力を高めるために、研修の充実を図り、学びあう教職員集団を目指します。</p>

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
	<b>豊かな心</b>	だれもが安心して豊かに過ごせる学校を推進し、いじめ根絶と不登校の減少を目指します。	<p>○登校支援アプローチ計画に基づく支援の充実を図る。</p> <p>○集団活動や体験活動の充実を図る。</p> <p>○いじめ撲滅組織（F p h）を中心とした生徒・教職員による組織的取組を推進する。</p> <p>○人権意識を育むための道德教育の充実を図る。</p>
担当	人権・道德 国際理解部		

## 2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

みんなで取り組む行事などでは、一体感を感じ、やり遂げた感動を味わうことができる生徒が多い。反面、自己肯定感に乏しく、目標や将来の夢をもっている生徒が少ない。また、人の気持ちを考えて、発言したりや行動したりすることがむずかしい生徒も見られる。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 指針1 「道德の時間」の充実

- ・道德の授業公開を年一回以上実施する。【視点1】
- ・道德的価値について、自ら考えるきっかけとなるよう「私たちの道德」を積極的に活用する。【視点2】

### 指針2 「体験活動」の充実

- ・「生徒会活動」「学級での活動」などを自主的・意欲的に行えるようにする。【視点3】
- ・校外の豊かな自然や文化に触れる「集団宿泊体験」を充実させる。【視点3】
- ・キャリア教育の一環としての職業講話や職場体験を通して、自らの生き方や進路に関する現実的な探索と暫定的な選択を進める。【視点4】